



株式会社ヤマプラス名古屋 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、積極的な取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年1月13日
株式会社ヤマプラス名古屋
代表取締役 浜田真由美

SDGsへの取組み

ゆたかなインテリアライフを創造する

生活空間に潤いと楽しさ美しさを演出し、明るいぬくもりを提供することで、お客様へゆたかなライフスタイルを提案してまいります。

【主な取組み】

全国16基幹店によるヤマプラスグループの形成
国内外の有力インテリアメーカーとの代理店契約
官公庁や大手企業等への納入・施工実績



働きやすい職場づくり

従業員のための各種施策を講じ、従業員一人ひとりにとって働きやすく、働きがいの持てる職場づくりに取り組んでまいります。

【主な取組み】

社内研修及び社外研修を通じた人材育成
女性の管理職への登用や高齢者の再雇用



環境配慮

事業活動を通じて地球環境へ配慮した取組みを徹底し、環境負荷の低減に努めることで、循環型社会の形成に貢献してまいります。

【主な取組み】

見本帳の回収、再利用による廃棄物の削減
LED照明の導入による省エネへの取組み
協力会社の施工技術を通じた長期利用の促進



地域のために

地域経済の発展への貢献と地域コミュニティとの交流を図り、持続可能な地域社会の実現に積極的に寄与してまいります。

【主な取組み】

本社周辺での地域清掃活動の実施
本社2階での災害用食料等の備蓄
地元人材の積極採用



持続可能な開発目標 SDGsとは

SDGsは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際開発目標。17の目標と169のターゲット達成により、「誰一人取り残さない」社会の実現に向け、途上国及び先進国で取り組むものです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※本宣言書は、バナナペーパーを使用しております。



～バナナペーパーとは～

バナナペーパーは、今までは廃棄されるだけだったオーガニックバナナの茎から取った「バナナ繊維」を原料として使用し、日本の和紙の技術を用いて作られた「フェアトレード」の紙です。

野生のシマウマ、キリン、ゾウが自由に歩くアフリカ南部にある国・ザンビアの村で繊維を取っています。この繊維を取るという仕事のおかげで、アフリカの女性たちに雇用が生まれ、子供たちが学校に行ったり、マラリアを予防するための蚊帳を買ったり、電気のない家にソーラーランプをつけたりすることができるようになりました。

環境に配慮し、アフリカの貧困層の村に雇用を生み出し、現地の人々の自立を支えるバナナペーパーは、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs/Sustainable Development Goals）」の達成の貢献につながる特徴を持っています。